ＪＡ共済杯 第44回 神奈川県小学生バレーボール大会の注意事項

ＪＡ共済杯 第44回 神奈川県小学生バレーボール大会をより安全に行なうため、感染症まん延防止等を考慮した注意事項は以下のとおりです。

＜大会運営上の注意＞

１．入場について

① 入場の際は、密を避け役員の指示に従い入場する。

② 入場者はチームで除菌・消毒剤を用意し、手指等の消毒に努める。

③ 入場者は安全管理上、名札を着用する。（選手を除き、チームで用意する。）

④ 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある）は入場を控える。

⑤ チームごとに決められたエリアを控え場所とする。

２．開会式及び閉会式について

① 開閉会式への参加は参加申込書に登録された選手とする。

② 入場行進はしないが、チームプラカードを用意する。

③ 選手が整列する際は、前後左右の間隔を空ける、マスクの着用については各個人の判断による。

④ 式は本部の指示に従っておこなう。

３．応援・控え場所について

① 鳴り物（太鼓、ラッパ、ペットボトル、等）を使った応援は認めない。

② 声を出しての応援も構わないが、必ずマスクの着用が望ましい。

③ のぼりや横断幕は、試合をしているチームのみが掲示できる。開会式ではどのチームも掲示できない。また、自チームの試合終了後は速やかにのぼりを倒し横断幕を外す。

④ 控え場所の最前列は使用せず、応援のために空けておく。

⑤ 食事は決められたエリアで行ない、会話は控える。

⑥ 退出時には、利用場所をチームで除菌・消毒を行なう。

４．上記以外の運営に関することについては、各会場の運営責任者の判断による。

＜競技上の注意＞

１．本大会は、2023年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める６人制の競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール競技規則に則り行なう。

２．試合は３セットマッチ追い込み方式とする。

① 試合が連続する場合は、最大１５分の休憩をとるが状況により大会本部が決定する場合がある。

② 昼食の時間も、原則的に一斉には取らない（試合進行状況による）。

③ 大会運営上、試合順やコートが変更する可能性がある。

３．試合前の公式練習は、有効な構成員（登録された監督・コーチ・マネージャーと選手１２名）で行う。

４．監督・コーチ・マネージャーは胸章を必ず左胸につける。また、１名以上は指導者受講証かコーチ資格の証明書を胸に下げていなければならない。

５．監督・コーチ・マネージャーは、必ず同じ色彩の、襟付きシャツとスラックスを着用する。
半ズボン・Ｔシャツは不可。なお、スーツ・ネクタイの着用は可とする。

６．選手は、必ず同じ色・形のユニフォーム及びソックス（安全上くるぶしが見えるものは不可）を着用すること。袖のないユニフォームは選手の安全性を考慮し禁止とする。

７．ベンチには、必要なもの・飲料水（専用ボトル：ストローの付いたものやふたのできる吸い口のある容器・ペットボトルは不可）・タオル・救急用具持ち込める。応援用のものは持ち込まない。

８．試合中にコートが汗で濡れた場合は、コート上の選手が速やかに拭くこと。なお、必要がある場合はタイムアウト・セット間の中断時にコート上をモップがけする。

９．試合時にコート内の選手、控えの選手、ベンチスタッフはマスクを外しても構わない。

10．試合開始時の挨拶は、エンドライン上に整列して礼のみとする。
試合終了時の挨拶は、エンドラインに並んだ状態からアタックラインまで進み出て拍手をする。

11.テクニカルタイムは以下のように設定する。
① １～２セットはリードするチームが、11 点に達したとき
② ３セット目はリードするチームが、８点に達したとき

10．上記以外の競技に関することについては、各会場の競技責任者の判断による。

＜審判上の注意事項＞

１．飛沫の飛散を防止するため「電子ホイッスル」の使用も可とする。尚、隣接するコートでは異なった　音色で使用する。

２．監督・選手・審判はお互いに握手を自粛し、トスの際は必要最低限の会話に留める。

３．タイムアウトおよびテクニカルタイムアウトは、手指等の消毒を考慮し３０秒を計時する。選手同士が密にならないようにベンチ前に広がっていても許容する。

４．インターバル（セット間）は、手指等の消毒を含め２分３０秒を計時する。コートチェンジは、コートメンバーはエンドラインに整列後、コートに向かって右側の支柱の外側を進みベンチに戻る。

５．ボールペンは共有を避け各自で用意し、ラインジャッジフラッグは各チームで用意をする。

６．上記以外の審判に関することについては、各会場の審判責任者の判断による。